

I. 薬価算定基準が明文化された(2000年4月)以降、新薬の算定時に、同一成分・同一投与形態で効能・効果が異なる既収載品があったもの

1. 同一成分の既収載品があったが、異なる成分の医薬品を比較薬として算定したもの(類似薬効比較方式)

No.	成分名	新薬の品目名※1	効能・効果	薬価収載	規格単位※1	用法・用量	新薬の薬価収載時					品目名が異なる理由	企業	収載時の新薬薬価/外国平均価格	
		既収載品の品目名※1					薬価	1日薬価	1日薬価比	含量(mg)単位薬価	含量(mg)単位薬価比				算定方法 比較薬【効能・効果】
1	ラミブジン	ゼフィックス錠	B型慢性肝炎	2000.11.17	100mg1錠	1日1回100mg	707.10	707.10	0.3	7.1	1.0	類(I) プロバゲルマニウム【B型慢性肝炎】	既存製剤と力価、効能・効果、用量が異なり、医療事故防止のため	グラクソ・スミスライン	1.46倍
		エビビル錠300	HIV感染症	1997.2.14	150mg1錠	1日300mg、1日1回または2回	1,055.20	2,110.40		7.0					
2	インドシアニングリーン	オフサグリーン静注用25mg	網脈絡膜血管の造影	2002.6.7	25mg1瓶	25mg	1,766	1,766	2.5	70.6	2.5	類(I)、外国価格調整引き上げ フルオレセイン【網膜・視神経等の疾患の診断】	開発会社が別	参天	0.21倍
		ジアグノグリーン注射用25mg	肝機能検査、心臓血管系疾患の診断	1970.8.1	25mg1瓶	血漿消失率及び血中停滞率測定: 0.5mg/kg	702.00	702		28.1					
3	ホリナートカルシウム	ユーゼル錠25mg/ロイコポリン錠25mg	抗がん剤の抗腫瘍効果の増強	2003.9.12	25mg1錠	1日75mg(分3)、28日間連続投与後7日間休薬	2,503.30	6,008	0.7	100.1	0.5	類(I) レボホリナートカルシウム【抗がん剤の抗腫瘍効果の増強】※2	/	大鵬薬品工業/ワイスレダリー	-
		ロイコポリン錠5mg	葉酸代謝拮抗剤の毒性軽減	2001.11.29	5mg1錠	1回10mgを6時間間隔で4回	1,068.40	8,547		213.7					
4	シスプラチン	動注用アイエーコール100mg	肝細胞癌	2004.6.18	100mg1瓶	1日1回65mg/m2肝動注、4~6週間休薬	91,880	3,089	1.1	918.8	2.7	類(I)、有(II) 塩酸エピルビシン【肝癌、急性白血病等】	既存製剤と効能・効果、用法(肝動注)・用量、シスプラチン含有濃度が異なり、医療事故防止のため	日本化薬	-
		ランダ注50mg/100mL	各種癌(ただし肝細胞癌は含まず)	1984.3.17	50mg/100mL1瓶	A法:15~20mg/m2、5日間連続静注。2週間休薬	17,255.00	2,725		345.1					
5	塩酸ラモセトロン	イリボー錠5μg	男性における下痢型過敏性腸症候群	2008.9.12	5μg1錠	1日1回5μg	141.10	141.10	0.1	28.2※3	1.8	類(I) ポリカルボフィルカルシウム【過敏性腸症候群における下痢、便秘等】	既存製剤と効能・効果、用量が異なり、医療事故防止等のため	アステラス	-
		ナゼアOD錠0.1mg	抗悪性腫瘍剤投与に伴う消化器症状(嘔吐等)	1998.8.28	0.1mg1錠	1日1回0.1mg	1,602.60	1,602.60		16.0※3					
6	ゾニサミド	トレリーフ錠	パーキンソン病	2009.3.13	25mg1錠	1日1回25mg	1,084.90	1,084.90	7.0	43.4	111.3	類(I) 塩酸セレギリン【パーキンソン病】	既存製剤と効能・効果、用量が異なり、医療事故防止等のため	大日本住友製薬	-
		エクセグラン錠100mg	てんかん	1989.5.26	100mg1錠	1日200~400mg	38.50	154.00		0.4					

2. 原価計算方式により算定したもの

No.	成分名	新薬の品目名※1	効能・効果	薬価収載	規格単位※1	用法・用量	新薬の薬価収載時					品目名が異なる理由	企業	収載時の新薬薬価/外国平均価格	
		既収載品の品目名※1					薬価	1日薬価	1日薬価比	含量(mg)単位薬価	含量(mg)単位薬価比				算定方法
7	硫酸マグネシウム・ブドウ糖	マグセント注100mL	切迫早産における子宮収縮の抑制	2006.4.28	100mL1瓶	静注:毎時10mL(1g)より持続静脈内投与。	2,250	-	-	225.0	1.5	原価計算	効能・効果や用法・用量が異なり、医療事故防止等のため	東亜薬品工業	-
		静注用マグネゾール20mL	子癇	1967.10.1	10%20mL1管	静注:1回1管	306	-		153.0					
8	塩酸アムホテリシンB	アンビゾーム点滴静注用50mg	真菌感染症、真菌感染が疑われる発熱性好中球減少症	2006.6.1	50mg1瓶	点滴静注:1日2.5mg/kg	9,958	24,895	46.7	199.2	9.4	原価計算	開発会社が別	大日本住友製薬	-
		ファンギゾン注射用50mg	深在性感染症	1965.11.1	50mg1瓶	点滴静注:1日0.5mg/kg	1,065	533		21.3					
9	ポリドカノール	ポリドカスクレロール1%注2mL	一次性下肢静脈瘤の硬化退縮	2006.9.15	1%2mL1管	1回総量2mg/kg以内	718	3,590	0.2	35.9	0.5	原価計算	効能・効果及び投与部位も異なり、医療事故防止のため。 なお、「エトキシスクレロール1%注射液」は希少疾病用医薬品。	堺化学工業	1.39倍
		エトキシスクレロール1%注射液	食道静脈瘤出血の止血、食道静脈瘤の硬化退縮	1991.8.23	1%30mL1瓶	1内視鏡治療あたり総注入量は30mL以内	22,310	22,310		74.4					
10	塩酸ドキシソルピシン	ドキシシ注20mg	エイズ関連カポジ肉腫	2007.1.19	20mg10mL1瓶	1日1回20mg/m2、2~3週間休薬	97,488	6,647	6.8	4874.4	18.8	原価計算	開発会社が別	ヤンセンファーマ	1.02倍
		アドリアシン注用10	各種癌	1974.12.17	10mg1瓶	通常療法:1日1回10mg、4~6日連日静注、7~10日間休薬	2,590	971		259.0					
11	塩酸メチルフェニデート	コンサータ錠18mg、同錠27mg	AD/HD	2007.12.14	18mg1錠 27mg1錠	維持量:18~45mg	336.60 373.00	709.60	10.6	15.8	14.1	原価計算	開発会社が別	ヤンセンファーマ	1.01倍 (18mg錠)
		リタリン錠「チバ」	ナルコレプシー	1961.11.01	10mg1錠	1日20~60mg	11.20	67.20		1.1					
12	フェノバルビタールナトリウム	ノーベルパール静注用250mg	新生児けいれん、てんかん重積状態	2008.12.12	250mg1瓶	維持量(てんかん重積状態):1日1回15~20mg/kg 静注	2,060	2,060	16.6	8.2	13.3	原価計算	日本小児科学会と日本小児神経学会の要望を受け、既収載品とは異なる小児用の静注用製剤を開発	ノーベルファーマ	-
		10%フェノバルビタール注「ノーベル」	不安・緊張状態の鎮静、てんかんの痙攣発作	1957.2 承認	10%1mL1管	1回50~200mg、1日1~2回皮下注または筋注	62	124		0.6					

※1 複数規格がある場合は汎用規格及びその品目名を記載(ただし、10. コンサータ錠の場合は最大用量が2規格製剤の組合せとなるため2規格を記載。)

※2 レボホリナートカルシウムは注射剤。剤形間比は1.0596(ロイコポリン錠5mgと筋注用ロイコポリン)

※3 μg当たりの薬価